



☆☆ニュースレター☆☆

第120号
発行日:2014. 4. 17
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員ほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長:稲垣 正彦

発行責任者:事務局長・眞柳 和俊

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX:043-463-1337

<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>

《花見会2014》



4月5日(土)上座公園において恒例の花見会が開催されました。女性6名を加え、平成20年以降では最多となる41名が参加。早朝から3名による場所取りのお蔭もあり、見事な桜を観ながら和やかなうちに閉会となりました。



事務局から*

1. 平成25年度活動参加数ベスト13発表

昨年4月から今年3月までの各種ボランティア活動には福祉や植栽を含め延べ2183名の会員が参加しましたが、年間50回以上の参加者をイニシャル名でご紹介します。お疲れさまでした。

()内数字=平成25年度合計参加回数

1.SN(132) 2.MI(110) 3.BA(109) 4.MK(103) 5.TY(88) 6.MS(84) 7.SO(67)

8.RI(63) 9.KM(61) 10.KS(60) 11.SH(55) 12.HI(50) 13.TM(50)

・回数でベスト1となったSNさんは2年連続、また5位までと10位までは順位に若干の違いはあるものの、奇しくもまったく同じ会員となった。

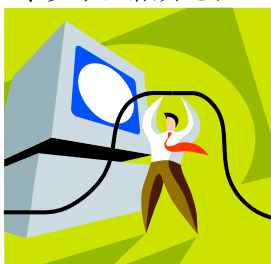
2. 新入特別会員のご紹介(4/14日付で特別会員に): 「自治会法人小竹区」(代表:高橋健次氏)

会員寄稿 -31- 情報通信化時代に思う (小林弘司)

過日(3月17日)「読売 ICT*フォーラム~2014年からの未来像~」(*Information & Communication Technology=情報通信技術)を聴講してきました。

会場は、完成間もない読売新聞東京本社新社屋内に500席を有する近代的な大手町よみうりホール。NTT 社長と日本テレビからの基調講演に続きその道に造詣が深い専門家4人によるパネルディスカッションという組立でした。

今や小学生まで携帯やスマートフォンを持つという時代ですが、関係者はさらに進化すると見ているようで、以下は紹介されたその未来像の一端です。



・日本の空港に到着した外国人観光客はスマホを開けば、自分のホテルまで自国語による案内が出る。

・サッカースタジアムなどでは顔認識により入場券が

不要となり、スマホで自席まで案内されて注文済の飲み物などが売店から届けられる。

・独居老人宅では長時間テレビにスイッチが入っていないと安否確認サービスが実施される。

・冷蔵庫内で保存期限が過ぎた食品があればスマホに報せが入る、等々。

また医師不足地域では端末など使った遠隔診断がされたり、農業の生産現場まで情報化が進んだり、地域おこしにも利用されるといいます。

話を聞いていて、果たしてどこまで進化するのか、その必要はあるのか、機器の所有や利用技術についても世代間で格差が進行するのではという懸念と疑問を抱いたのが正直な感想です。ただ、Eメールが世に現れインターネットで便利な検索などできるようになったIT革命は紛れもない現実であり、将来さらに新たなサービスが誕生するであろうことを考えると、この分野に無関心ではられません。(3/20記)

・5月18日(日) 第15回定期総会開催(志津コミセン2階大会議室:13:30~)

・平成26年度年会費の納入を事務局にて受付中